

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	地域ネットワーク福祉事業					
担 当 課 係 名	社会福祉 課		総務企画 係		作成者	成田祐子
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	共に参加し行動する市民協働のまち				総合計画の ページ
	基本計画	地域づくり活動の推進				
	主要施策	地域づくり活動への支援				104
予 算 費 目	一般 会計		3 款 民生費	1 項 社会福祉費	1 目 社会福祉総務費	
事 業 期 間	平成 19 年度 ~ 平成 19 年度			新規 / 継続の区分		
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理					
根 拠 法 令 等	仙北市地域福祉ネットワーク事業実施要綱					
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
運 営 方 法	☐ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☒ 民間委託(全部) ☐ 補 助					

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	心配ごとを抱えている市民
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	相談所の開設をし、問題解決に向けた助言を行う。
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	心配ごと相談所を開設し、相談者に対し助言を行う。

【事務事業の推移】

（単位：千円）

		項目	単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	各種相談件数	件		123	
		心配ごと相談所の開設	日		108	
	成果指標	解決件数（その他への紹介含む）	件		109	
投下コスト	項目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)			6,000	700	
	財源内訳	国庫支出金		2,000		
		県支出金		2,000		
		地方債				
		その他				
		一般財源		2,000	700	
	人件費 (B)		—	79	81	
		職員数	—	0.01	0.01	
		職員平均人件費	—	7,853	8,071	
		(A) + (B) 投下コスト	—	6,079	781	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—		6,350	
			—		7,231	
	市民1人当たりのコスト(円)		—	191	25	

【事務事業の今までの成果】

複雑な社会生活の中で、身近な相談所として開設。平成１８年度までは国県の補助があったが、平成１９年度からは市単独事業となり、相談業務だけとなった。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	平成１８年度までは国県の補助金があったが、平成１９年度からは廃止となった。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
B	A	現状のまま継続（実施）	相談業務は、民生委員が中心となり相談日を決めて実施している。複雑な問題などは、解決までには至らない。また早急に相談したいときなどは対応ができない。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

地域の民生委員等が相談日を決めて実施するより、専門知識を持った人がいつでも相談できる場所があるとよい。

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B	類似事業との統合など専門的な活動を実施していく必要があると考える。

一次評価診断図

